

福山川の水質調査

阿久比町立英比小学校 4年生

1. はじめに

わたしたちは、総合的な学習の時間に知多半島五市五町や阿久比町が今後どうなっていくのかを学習しました。阿久比町以外の市町は、これから先、人口が少なくなっていくのに対し、阿久比町は、子どもが多いことから現在の人口を保つことができます。阿久比町に住む人がこの町に住み続ける理由、他市町の人が阿久比町に転居する理由を調べていくと「自然が豊かであること」が挙げられていました。豊かな自然を守っていくためには、まず今の自然の姿を知ることが必要です。そこで、わたしたちは英比小学校すぐ北を流れる福山川の様子を調べてみることにしました。

2. 調査

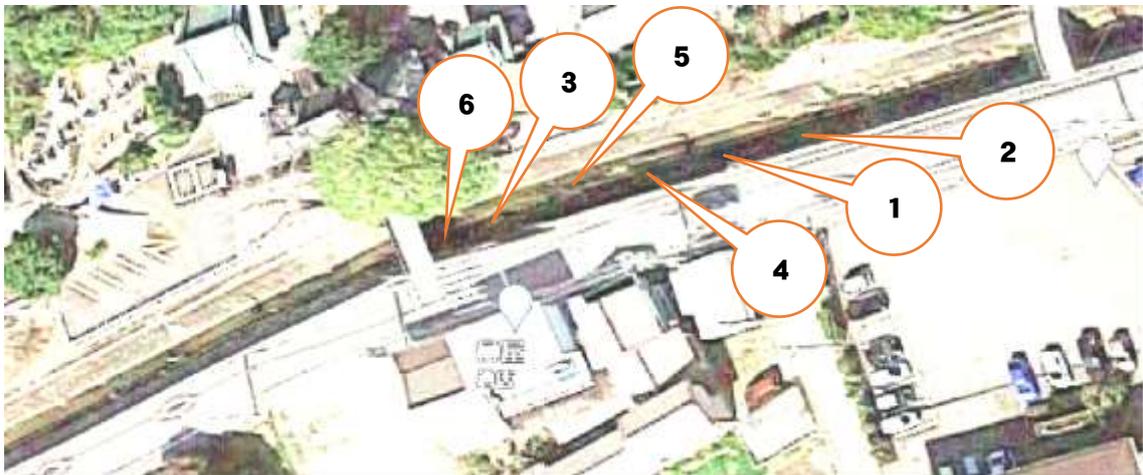
日 時 7月 7日 木曜日 9:00～10:00

天 気 晴れ

場 所 福山川の6地点

調べたこと COD, 水の色とにおい, 福山川の生き物・川の様子

<水質調査地点>地図中①～⑥



3. 川の周りのようす



福山川の周りには、神社やお寺、板山公民館などの施設や民家が立ち並んでいます。川の両脇には、道路と歩道が通っています。

川の中には、泥や砂が積もっているところがあり、草がたくさん生えています。川がせまくなっているところは、流れが速くなっています。



川底は、ぬるぬるしていてすべりそうでした。川の深い所は、30～40 cmほどの深さで、浅い所は20～25 cmほどでした。

川の水は水道水と田んぼの水を混ぜたようなにおいで、ちょっと黄色がかった色でした。

川の中には、タイヤが落ちていました。それ以外には、ゴミはほとんどありませんでした。

<水質調査の結果>

地点	①	②	③	④	⑤	⑥
COD	8mg/l	7mg/l	6mg/l	8mg/l	6mg/l	8mg/l
色	やや黄色	ほぼ無色	ほぼ無色	ほぼ無色	やや黄色	ほぼ無色



<福山川の生き物>



【アメリカザリガニ】



【ヌマエビの仲間】



【マシジミ】



【コオイムシ】



【ヒルの仲間】



【カワニナ】

他にも、ヌマガエルやウシガエルのオタマジャクシ、イシガメ、カニなどがいました。

4. 結果からわかること

福山川の横を通る人たちは、川をきれいにしようとする気持ちがとても強いので、川の中にはごみが落ちていないと思います。そして、川がきれいだから、たくさんの生き物がすむことができているのだと思います。

上流は石がほとんどなくて、さらさらした砂があり、下流より上流の方が生き物がたくさんいました。上流の方は意外と透き通っていましたが、下流に行くほどにごっていました。

5. 川を汚さないために、わたしたちができること

まずはごみをポイ捨てしないことから始めることが大切だと思います。

この川は私たちが使った水が流れているんだなと思いました。なので、台所やお風呂、手洗い場の水などを節約したり、洗い物の前に、汚れを拭き取るようにしたりすればちょっとはきれいになると思います。それが、わたしたちができることだと思います。そして、普段の水の使い方に気をつけようと思います。

6. まとめ（身近な川を調べて感じたこと）

学校の近くに福山川が流れていることを初めて知りました。

ごみは、私が思っていたより少なかったです。水も、思ったよりきれいでした。

本当に、自然は、きれいなんだなと感じました。

川には、大切な役割があって私たちが健康に過ごすために、大切なんだと思いました。これからも川を汚さないために私たちにできることを考えてみたいです。